



第53回 技能五輪全国大会(電工部門)に 3度目の出場を果たしました



12月4日から7日にかけて、「第53回技能五輪全国大会」が千葉県で開催されました。電工部門は5日に幕張メッセで開催され、当社からは山形支店工事部の門間駿平社員、板垣太郎社員が出場しました。

3度目の出場となる今大会では、昨年同大会に出場した村岡潤弥社員の熱心な指導のもと半年間練習を重ね、両名とも制限時間内に作品を完成させることができました。来年は山形県が会場となる「やまがた技能五輪・アビリンピック2016」が開催されます。これに向け、大きな弾みとなる大会になりました。

【技能五輪とは】

技能五輪とは、23歳以下の青年技術者が若者技能レベルの日本一を競う大会です。日本の将来を担う技術者を育てることや、ものづくりの大切さを実感してもらうことを目的に開催されます。競技は、機械系、金属系、電子技術系、建設・建築系、サービス・ファッション系、情報通信系の6つの分野に分かれ、それぞれの部門で日本一を競います。弊社社員は電子技術系の電工部門に出場します。

【電工部門について】

一般家庭や会社、工場に電気を送る想定で工事をする競技です。電気配線はもちろん、制御回路の工事や保護管の加工・取付け等、様々な工事が組み合わされた課題となっています。与えられた課題に沿って工事を進め、その出来栄によって点数を競います。また、限られた時間の中で、複雑な課題に対応する応用力や柔軟性が必要です。

【出場選手紹介】

技能五輪全国大会に出場した選手をご紹介します。



タイム 5時間56分

◀ 門間 駿平 選手(22)

入社4年目

初出場

競技序盤は手が震えるほどの緊張で、加工等に普段より時間がかかってしまったことを反省しています。結果として目標時間には届かなかったものの、品質を重視し、最後まで手を抜かずに精一杯努めました。今回は、これまでに経験したことのないような独特な雰囲気にもまれてしまいましたが、一度経験させていただけたので、来年こそは目標時間内に完成させ、入賞できるよう今後も練習に励みます。



タイム 5時間29分

◀ 板垣 太朗 選手(21)

入社3年目

初出場

競技中は、緊張のせいで思うように体が動かず、一つひとつの作業に時間がかかりました。しかし、なんとか目標時間の5時間30分以内に完成させようと、とにかく必死でした。非公開部分の課題や当日変更された課題については、練習どおりのスムーズな対応ができたと思います。今後は苦手なPLCの練習を重点的に行い、来年は今回よりもいい結果を残します！

完成作品



◀ 千葉県のPRマスコットキャラクター“チーバくん”をモチーフにした電工部門の競技課題

Photo Gallery



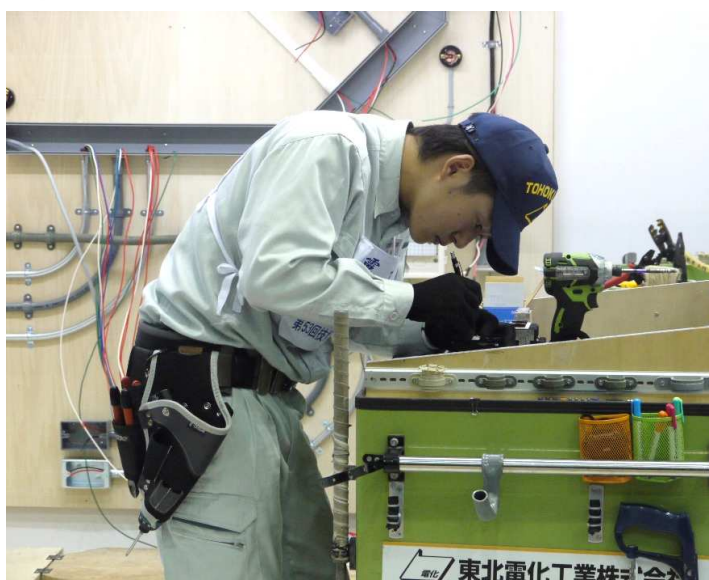
▲ 電工部門では40人の選手が技を競いました。

▼ 当社から駆け付けた応援団。選手と同じ帽子を被って応援しました。

▼ 金属配管を加工する門間選手



▼ 動力制御版の組み立てをする板垣選手



▼ 応援に駆け付けた會津圭一郎社長（右）と、昨年同大会に出場し、今年出場した選手たちの指導にあたった村岡潤弥社員（左）



2016年は山形県で開催されます！
(詳しくは弊社ホームページのリンク情報からご覧ください)